

# 平成31年度 新規事業候補箇所説明資料

---

一般国道8号  
(高岡環状道路)  
六家立体

1. 対象地域の状況
2. 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の概要
3. 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の課題と整備効果
4. 費用便益分析結果
5. とりまとめ

# 1. 対象地域の状況

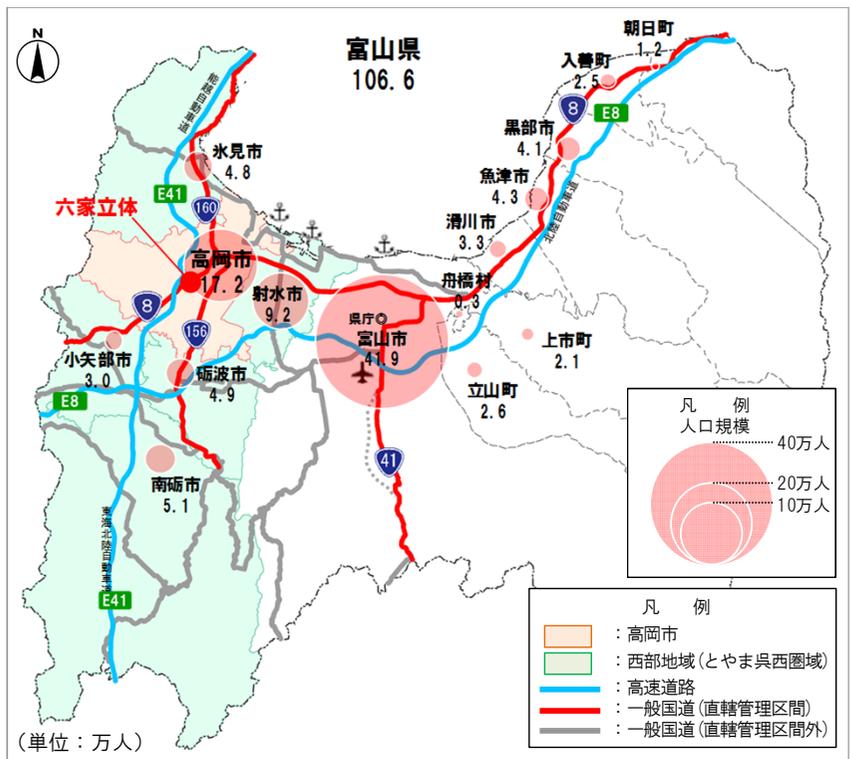


# 対象地域の状況

## 2. 地域の概要（人口）

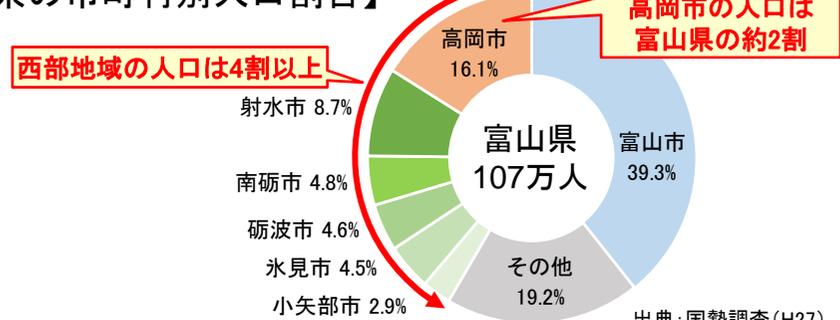
- 高岡市は、富山県第二の都市であり、人口は県全体の約2割。県西部地域で構成された連携中枢都市圏「とやま呉西圏域」の中心都市。
- 人口推移は、全国や富山県全体と比較して減少が早く進行。
- 年齢別割合は、全国値と比較して高齢者の割合が大きく、生産年齢層の割合が小さい。

### 【富山県の市町村別人口】



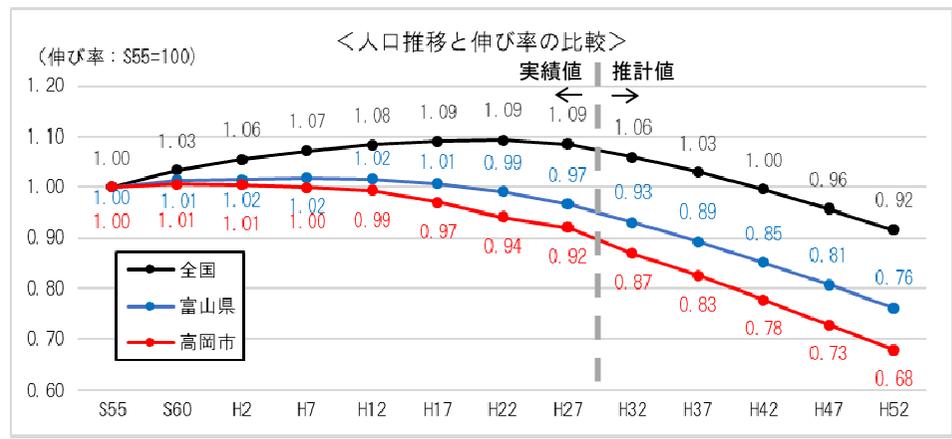
出典: 国勢調査 (H27)

### 【富山県の市町村別人口割合】



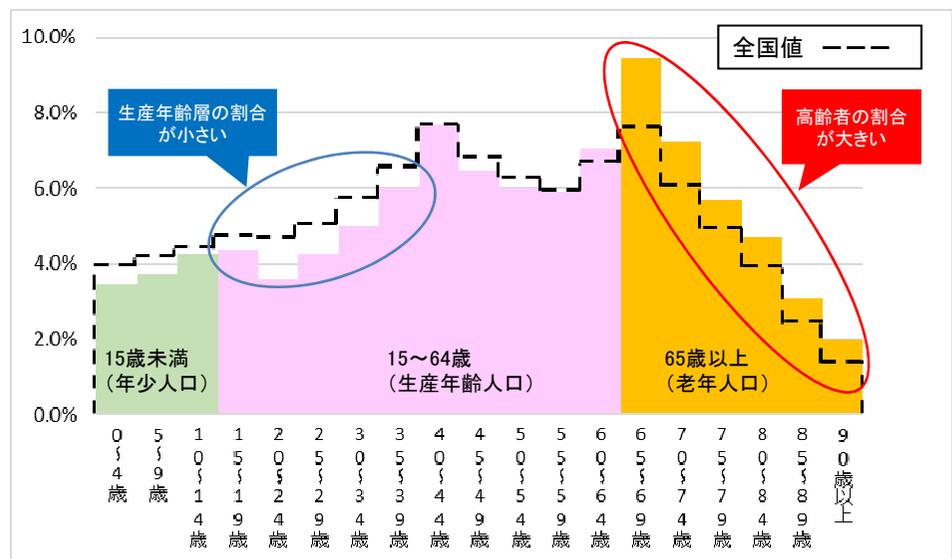
出典: 国勢調査 (H27)

### 【人口の推移】



出典: 実績値: 国勢調査 (H27)  
推計値: 将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所

### 【人口の年齢別割合】



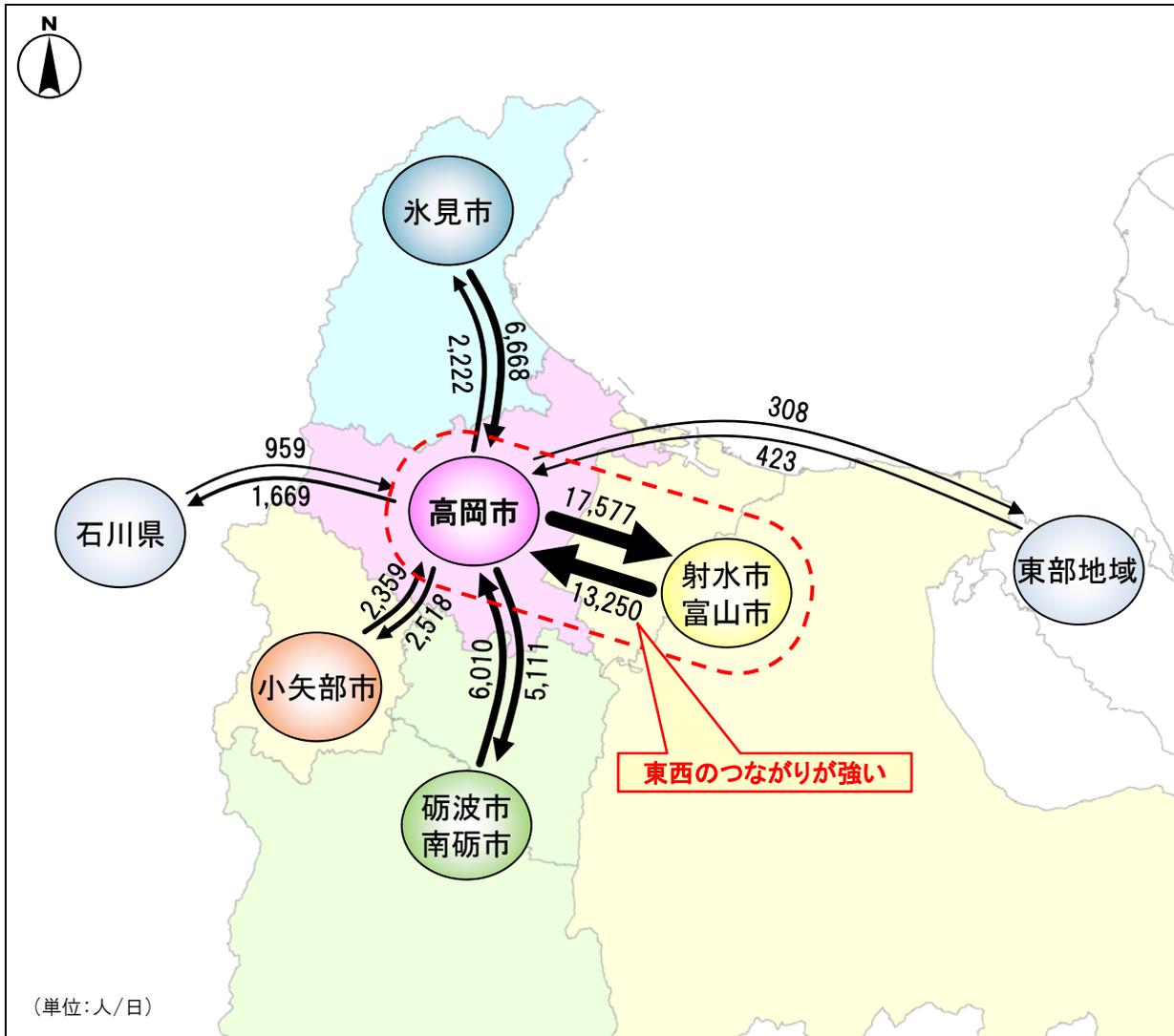
出典: 国勢調査 (H27)

# 対象地域の状況

## 3. 交通特性

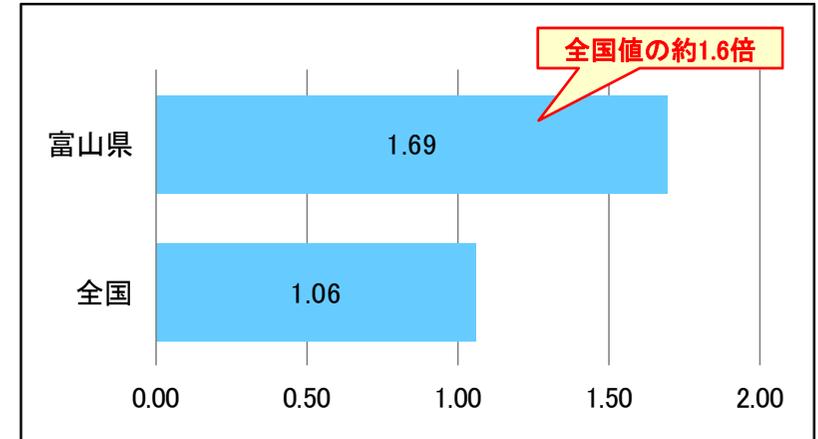
- 富山県内では、通勤通学流動において東西方向のつながりが強く、特に高岡市と富山市・射水市との流動が多い。
- 富山県全体の1世帯当たりの自動車保有台数は、全国値を上回っており、通勤通学における自家用車の利用割合も高い。

【高岡市に関連する通勤通学流動】



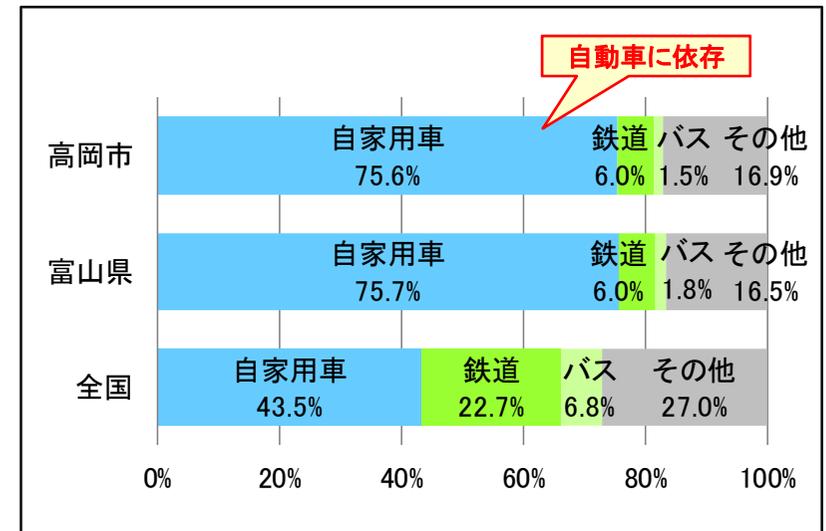
出典: 国勢調査 (H27)

【1世帯あたりの自動車保有台数】



出典: 自家用自動車の世帯普及台数(H30.3末)(一財)自動車検査登録情報協会

【通勤通学流動の自動車分担率】



出典: 国勢調査(H22) (※H27は未実施)

# 対象地域の状況

## 4. 産業

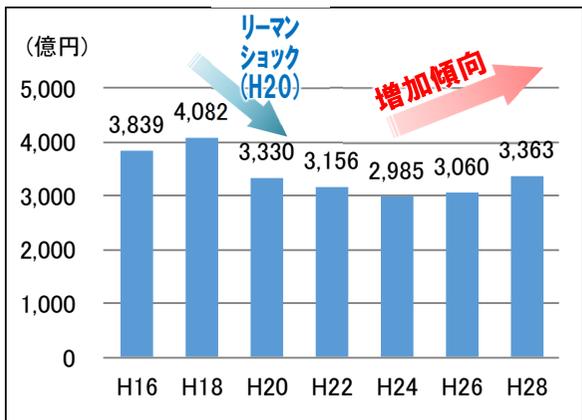
- 富山県の製造品出荷額のうち、アルミ産業を含む金属製品製造業・非鉄金属製造業の出荷額は、くすりを含む化学工業や生産用機械製造業に次いで高く、県の主要産業の一つである。
- 高岡市の国道8号沿線には、全国シェアトップクラスのアルミ建材製造メーカーをはじめ、アルミ関連工場が多数立地し、製造品出荷額は近年増加傾向。
- 周辺に、国際拠点港湾の伏木富山港が立地し、原材料や製品の輸送経路に国道8号等が利用されている。

【富山県の製造品出荷額】

順位	業種	製造品出荷額等
1	化学工業	7,245億円
2	生産用機械製造業	4,354億円
3	金属製品製造業	4,010億円
4	非鉄金属製造業	3,569億円
5	電子部品製造業	3,252億円
6	プラスチック製造業	1,829億円
7	輸送機械製造業	1,603億円
8	食料品製造業	1,556億円
9	鉄鋼業	1,555億円
10	パルプ・紙製造業	1,540億円

金属製品製造業：鉄および非鉄金属製品の製造  
 非鉄金属製造業：非鉄金属の製錬、鑄造や基礎製品の製造  
 出典：工業統計調査(H28)

【高岡市のアルミ製品出荷額】



出典：高岡特産産業のうごき(H28)高岡市

【国道8号沿線に立地するアルミ関連工場と物流経路】



出典：企業ヒアリング(H30.9)  
 商用車プローブデータ(H29.10)

# 対象地域の状況

## 5. 観光・交流

○高岡市は、歴史的文化遺産をはじめとした観光資源が多く、高岡銅器、高岡漆器に代表される伝統産業を活かした産業観光にも力を入れている。

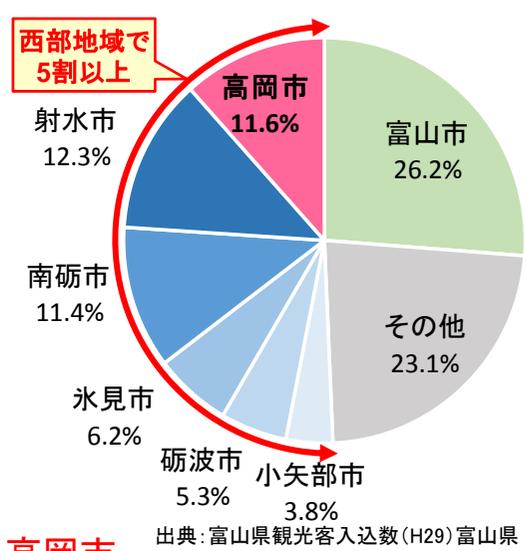
○北陸新幹線開業をきっかけに、富山県西部の市町村が、相互に連携した観光振興を図っており、高岡市はその玄関口として機能している。

○高岡市は、昇龍道プロジェクトのモデルコースの一部を形成しており、昇龍道9県とともに外国人宿泊客が増加傾向。外国人旅行者向け観光情報サイトの多言語化などインバウンドへの対応を進めている。

### 【高岡市の観光資源】



### 【市町村別観光入込数の割合】



### 【富山県西部地域の観光資源】



### 【昇龍道プロジェクトモデルコース】

#### Dragon Course

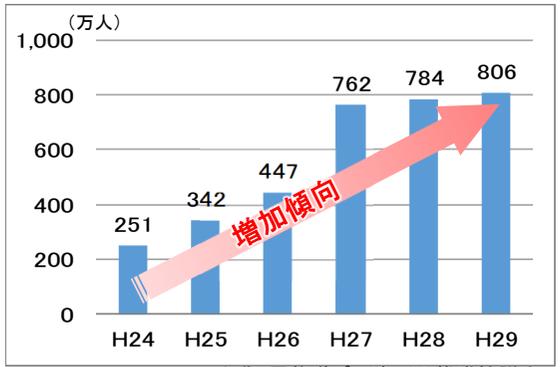
《伝承空間への誘い》  
能登半島を頭とする龍が天に昇っていく様子に見立てた「昇龍道の象徴的なコース」

#### Great Nature Course

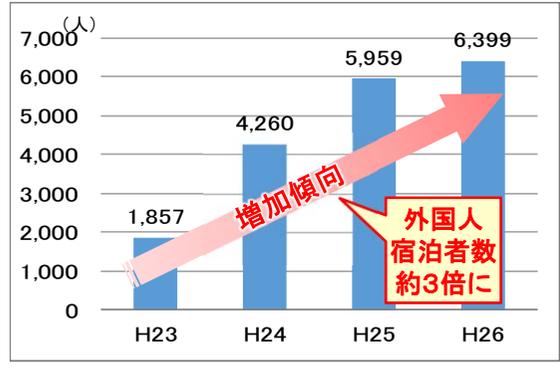
《大自然の醍醐味、アルペンと古代探訪の旅》  
アルペン、奇岩、古代湖などの「大自然」の営みや雄大さに触れるコース



### 【昇龍道(9県)の外国人宿泊客数の推移】



### 【高岡市の外国人宿泊客数の推移】



## 2. 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の概要

# 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の概要

## 1. 事業概要

### 【事業概要】

- 事業名 : 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体
- 起終点 : 富山県高岡市石塚 ~ 富山県高岡市六家
- 延長 : 1.3km (第3種第1級、設計速度80km/h)
- 車線数 : 暫定2車線
- 全体事業費 : 約80億円
- 計画交通量 : 約14,500台/日

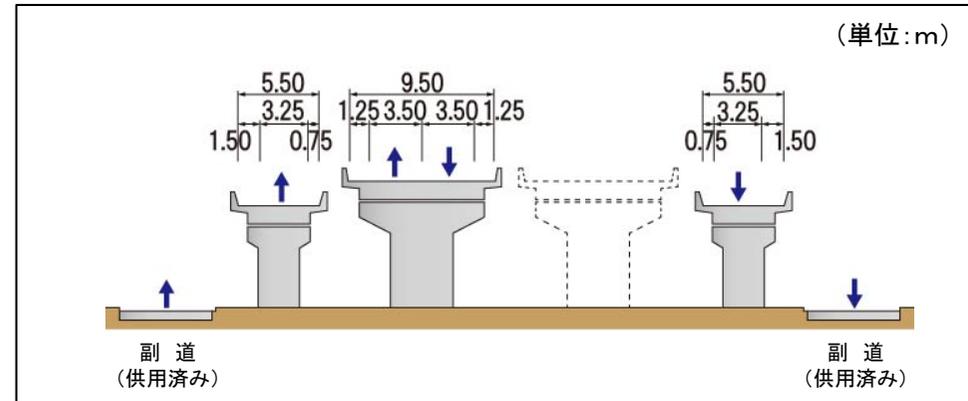
### 【事業位置図】



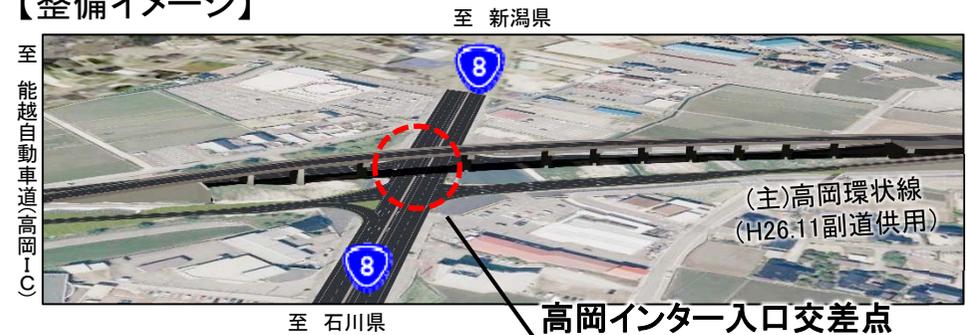
### 【事業の経緯等】

- 平成7年10月 都市計画決定 (W=65m)
- 平成26年11月 (主)高岡環状線(副道)供用

### 【標準断面図】



### 【整備イメージ】

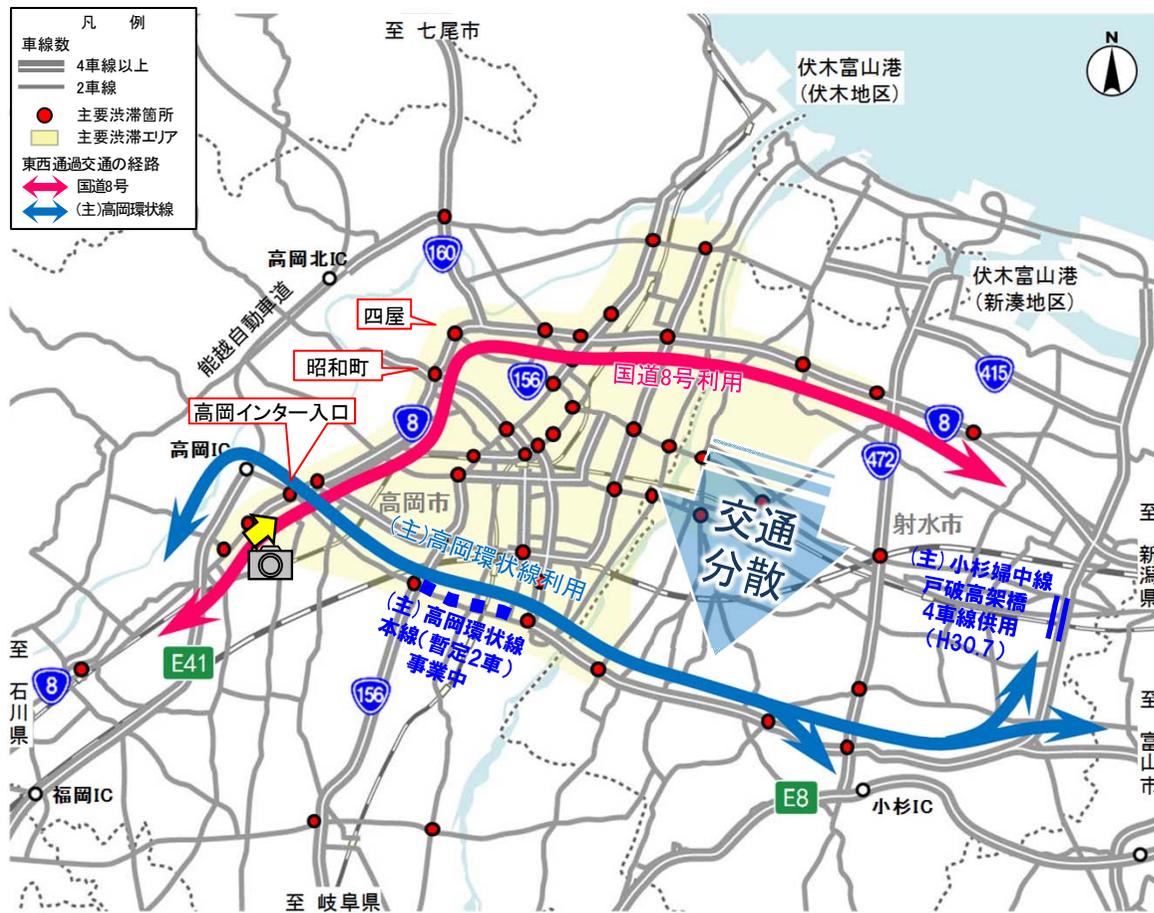


# 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の概要

## 2. 対策の方向性

- 高岡市における東西交通の主軸を担う国道8号は、高岡インター入口交差点をはじめ、都市中心部に主要渋滞箇所が複数存在。
- 特に、四屋～高岡インター入口交差点間は、信号交差点が連続し、商業店舗等の沿道施設が多く立地することから、交通が集中。
- 高岡インター入口交差点は、能越自動車道と(主)高岡環状線が、国道8号を立体交差する形で都市計画決定されており、事業用地は取得済み。
- 交差点の立体化整備により、国道8号を補完する東西方向の主要幹線である(主)高岡環状線方面へ交通分散を促すことで、円滑な東西交通ネットワークの形成や、物流支援を図るもの。

【周辺道路網と東西通過交通】



【高岡インター入口交差点の整備状況】



### 3. 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の 課題と整備効果

# 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の課題と整備効果

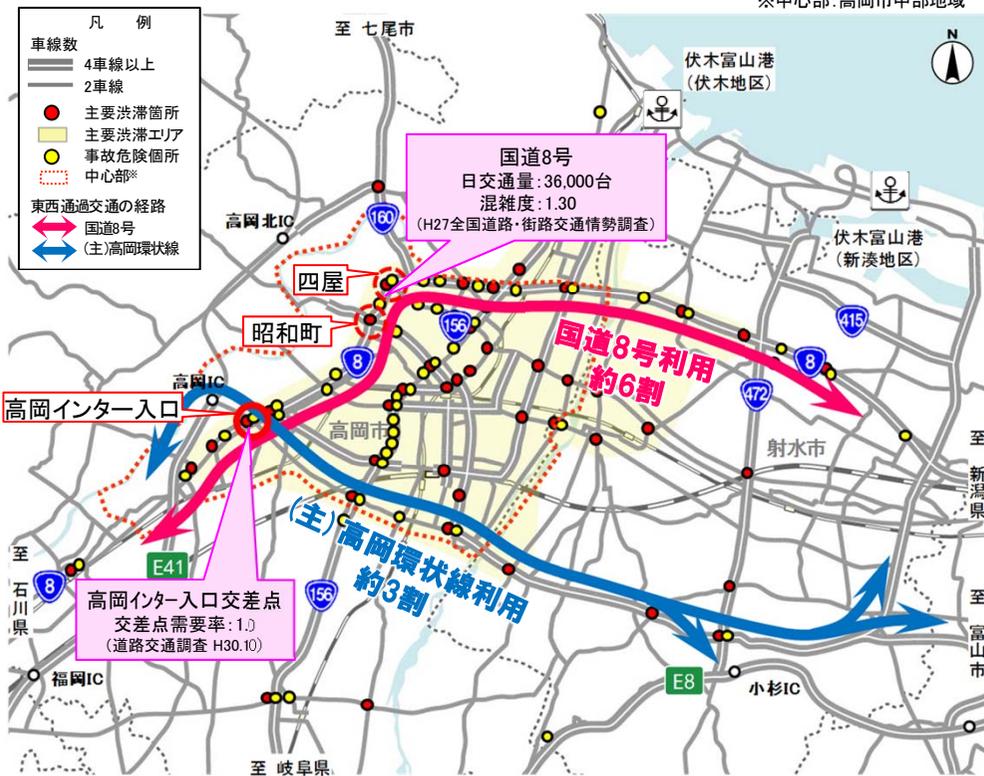
## 1. 円滑な東西交通ネットワークの形成

【課題】高岡インター入口交差点は、国道8号と主要幹線道路が接続するため、交通が集中しやすく、交差点需要率\*が1.0と飽和状態。国道8号の日交通量は36,000台と交通容量を超過し、主要渋滞箇所付近では朝夕を中心に20km/h以下に速度が低下。高岡市の東西通過交通の約6割を、国道8号が分担しており、交通負荷の軽減が課題。

【整備効果】交差点の立体化整備により、高岡インター入口交差点の渋滞解消、国道8号の交通環境改善により、日常生活を支援。国道8号等の利用交通が(主)高岡環状線へ分散、国道8号の混雑緩和により、円滑な東西交通ネットワークの形成が期待。

### 【高岡市中心部\*東西通過交通の主な利用経路】

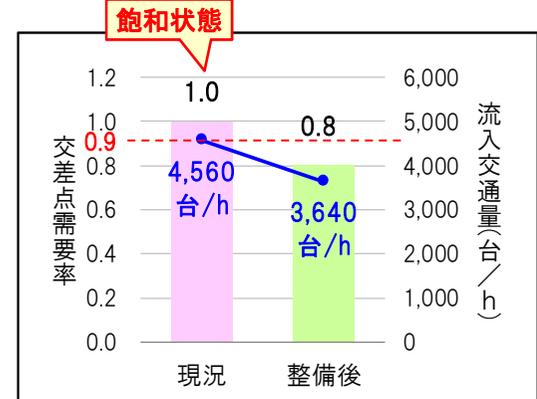
\*交差点需要率: 単位時間内に、交差点が信号処理できる交通量に対し、実際に流入しようとする交通量の比率。0.9を超えると信号処理が困難となる。



### 【高岡インター入口交差点の渋滞状況】



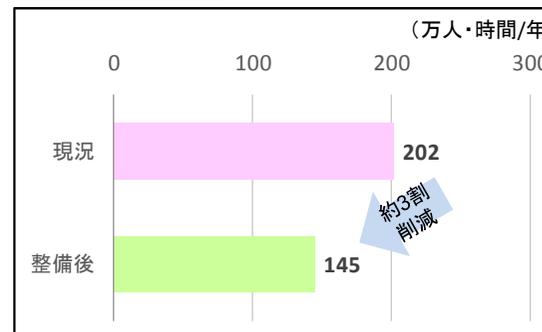
### 【高岡インター入口交差点需要率】



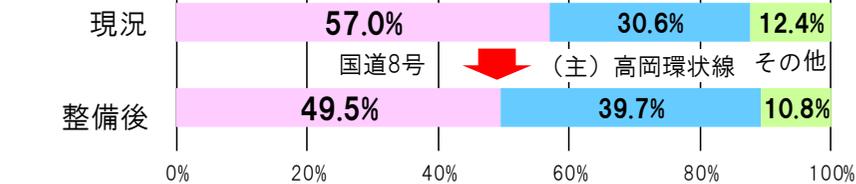
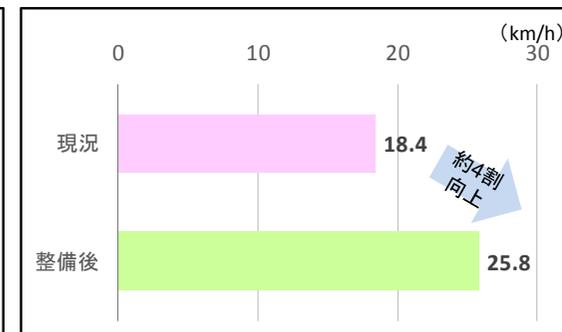
### 【国道8号の混雑緩和】

(四屋交差点～高岡インター入口交差点)

#### ■ 渋滞損失時間



#### ■ 旅行速度



出典: 道路交通調査(H30.10)、H27全国道路・街路交通情勢調査、交通量推計に基づき算出(現況、H42)

出典: ETC2.0(H29.9~H29.11 平日)、H27全国道路・街路交通情勢調査、H42交通量推計に基づき算出

# 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の課題と整備効果

## 2. 物流効率化による地域産業の支援

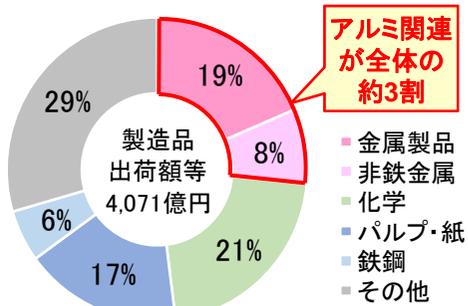
【課題】国道8号沿線には、高岡市の製造品出荷額の約3割を占める、アルミ産業の関連工場が多数立地。

伏木富山港のアルミ関連の原材料の輸入金額は、総輸入金額の約3割を占めている。

伏木富山港からの原材料の輸送や、製品の輸送に国道8号が利用されているが、国道8号の渋滞により、円滑な物流が阻害。

【整備効果】交差点の立体化整備により、国道8号の渋滞が緩和することで、伏木富山港から関連工場までの原材料輸送等に係る物流を効率化し、地域産業を支援。

【高岡市の製造品出荷額】



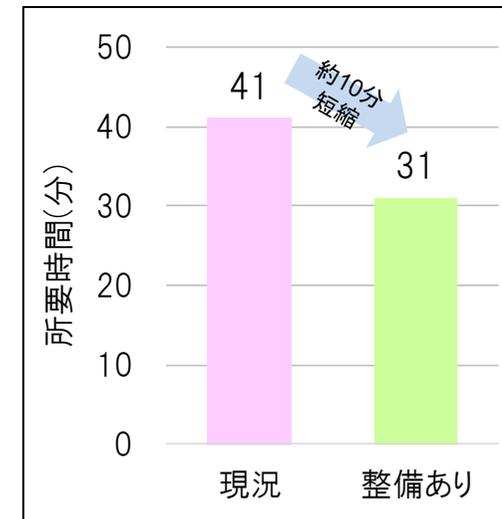
出典: 工業統計調査(H28)

【高岡ICを利用する商用貨物車の流れとアルミ製品の原材料の輸送経路】



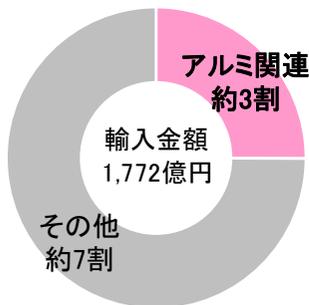
出典: 企業ヒアリング(H30.9)

【伏木富山港～アルミ関連工場(高岡市福岡)の所要時間】



出典: H27全国道路・街路交通情勢調査 H42交通量推計に基づき算出

【伏木富山港の輸入金額内訳】



出典: 大阪税関伏木税関支署(H27)

【国道8号沿線のアルミ関連企業の声】

- 材料の輸送は国道8号の利用が多いが、江尻から西は信号が多くいつも混んでいる。



出典: 企業ヒアリング(H30.9)

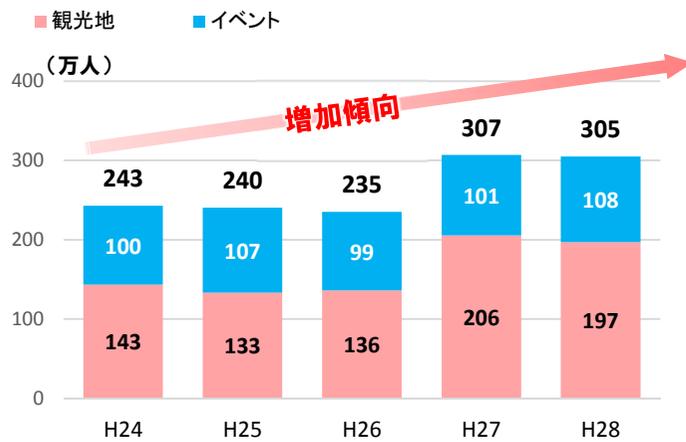
# 一般国道8号(高岡環状道路)六家立体の課題と整備効果

## 3. 広域観光の支援

【課題】高岡インター入口交差点は、能越自動車道高岡ICと、観光需要の多い市街地内を結ぶ経路上に位置し、高岡ICを経由する高速バスの運行や、官民が連携して広域観光を支援するレンタカー周遊プランも実施。当該交差点の渋滞等により、能越自動車道と市街地内のアクセスが課題。

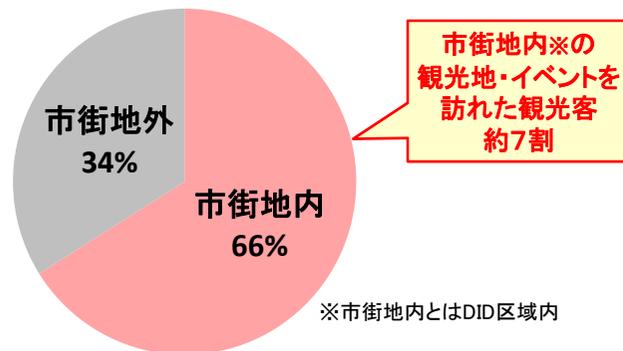
【整備効果】当該交差点の渋滞解消や国道8号の混雑緩和により、能越自動車道と市街地内のアクセス性向上が期待される。

### 【高岡市観光客入込数】



出典: 高岡市統計書

### 【高岡市観光客入込数内訳(H28)】



出典: 高岡市統計書

### 【高速バス】



高岡駅と和倉温泉を結ぶ高速バス  
予約不要で毎日4往復運行

### 【レンタカー周遊プラン】



高岡北 H30.4/3~11/30



出典: 富山県道路公社

飛越能経済観光都市懇談会※が、NEXCO中日本・富山県道路公社・レンタカー会社(5社)と連携して実施

※岐阜・富山・石川の3県14市町10団体が構成する協議会組織(事務局:高岡市)

### 【主要観光地の立地】



出典: 近世高岡の文化遺産群(H19.12)富山県・高岡市(公社)とやま観光推進機構

## 4. 費用便益分析結果

# 費用便益分析結果

便 益				B / C			
				※現在価値化後			
走行時間短縮便益		約83億円	合計 約112億円	1.6 = $\left[ \frac{112\text{億円}}{71\text{億円}} \right]$	[ ]書き上段: 現在価値化後の便益 下段: 現在価値化後のコスト		
走行経費減少便益		約19億円					
交通事故減少便益		約10億円					
事 業 費						※上段: 単純合計(税込) 下段: 現在価値化後	
事業費	改良費	約7億円	約80億円 (約65億円)			合計 約100億円 (約71億円)	
	橋梁費	約56億円					
	その他工事費	約15億円					
	用地補償費	約1億円					
維持管理費	約20億円 (約6億円)						

注) 費用および便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致していない。

## 5. とりまとめ

- 一般国道8号（高岡環状道路）六家立体の新規事業化は、妥当である。